

【管理者用】

誓 約 書

私は、古物営業法第 1 3 条第 2 項各号に掲げる

- 1 未成年者
- 2 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 3 拘禁刑以上の刑に処せられ、又は古物営業法第 3 1 条に規定する罪若しくは刑法第 2 3 5 条（窃盗）、第 2 4 7 条（背任）、第 2 5 4 条（遺失物等横領）若しくは第 2 5 6 条第 2 項に規定する罪（盗品等運搬、盗品等保管、盗品等有償譲受け、又は盗品等有償の処分のある）を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることのなくなった日から起算して 5 年を経過しない者
- 4 集团的に、又は常習的に古物営業法施行規則第 1 条各号に掲げる罪のいずれかに当たる行為を行うおそれがあると認めるに足る相当な理由がある者
- 5 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 1 2 条若しくは第 1 2 条の 6 の規定による命令又は同法第 1 2 条の 4 第 2 項の規定による指示を受けた者であって、当該命令又は指示を受けた日から起算して 3 年を経過しないもの
- 6 住居の定まらない者
- 7 古物営業法第 2 4 条の規定によりその古物営業の許可を取り消され、当該取消しの日から起算して 5 年を経過しない者（許可を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しに係る聴聞の期日及び場所が公示された日前 6 0 日以内に当該法人の役員であった者で当該取消しの日から起算して 5 年を経過しないものを含む。）
- 8 古物営業法第 2 4 条の規定による許可の取消しに係る聴聞の期日及び場所が公示された日から当該取消しをする日又は当該取消しをしないことを決定する日までの間に同法第 8 条第 1 項第 1 号の規定による許可証の返納をした者（その古物営業の廃止について相当な理由がある者を除く。）で、当該返納の日から起算して 5 年を経過しないもの。
- 9 精神機能の障害により管理者の業務を適正に実施するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

のいずれにも該当しないことを誓約します。

年 月 日

氏 名

長野県公安委員会 殿